

22 長薬発第 957 号
平成 23 年 3 月 18 日

役 員
支 部 長
職種部会長
女性薬剤師会長 様

長野県薬剤師会
会長 大塚 宰

**東北地方太平洋沖地震への対応について(連絡その 6)
日本医師会災害医療チームへの参加・協力について**

今般の東北地方太平洋沖地震に際して、日本薬剤師会では日本医師会災害医療チーム(JMAT)に参加することを両会で協議、確認し、参加・協力することとなりました。

これを受け、日医、日薬から都道府県医師会、薬剤師会宛に参加・協力要請があり、本会は県医師会と連絡協議の上、出来得る限りの連携を図ることといたしましたので、ご連絡いたします。(別添通知参照)

つきましては、今後被災者の適正な医薬品使用の確保等を図るため、県医師会災害医療チームへの可能な限りの参加をいたしたく、チーム編成の際には、貴支部会員の特段のご協力とご準備をお願い申し上げます。

また、3月16日付、22 長薬発第 932 号でご依頼した日薬主導のボランティア募集につきましても、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

長野県薬剤師会連絡先 : 0263-34-5511

FAX : 0263-34-0075

E-mail : somu@naganokenyaku.or.jp

(事務局 : 太田・中島)

日薬発第311号
平成23年3月16日

都道府県薬剤師会会長 様

日本薬剤師会
会長 児玉 孝

東北地方太平洋沖地震への対応について（その4）
～日本医師会災害医療チームへの参加・協力について（お願い）～

今般の東北地方太平洋沖地震への対応に関し、日本医師会では別添のような災害医療チームの派遣を計画し、準備を進めております。

本件について、本日午前、本会と日本医師会との役員間で協議し、この災害医療チームに薬剤師会としても参加・協力することといたしました。

つきましては、本日付で、日本医師会より43都道府県医師会（岩手・宮城・福島・茨城各県を除く）に別添写しのとおり通知がなされましたので、取り急ぎ、ご連絡申し上げます。

本会としては、被災者の適正な医薬品使用の確保を図るうえでこれら災害医療チームに薬剤師が参加・協力することは重要と考えておりますので、貴会より各都道府県医師会にご連絡賜りますとともに、病院薬剤師会とも連携のうえ、これら災害医療チームに可能な限り薬剤師の参加・協力を図っていただきますよう、ご高配の程、よろしくお願い申し上げます。



(地I200F)

平成23年3月16日

43 都道府県医師会担当役員 殿

日本医師会副会長

横倉 義武

東北地方太平洋沖地震における日本医師会災害医療チーム（JMAT）についての
薬剤師の参加について

昨日本会よりお願いいたしました、東北地方太平洋沖地震における日本医師会災害医療チーム（JMAT）につきまして、日本薬剤師会より、薬剤師も参加させてほしいとの申し入れがありました。

貴会におかれましては、JMATの編成・派遣準備等でご多忙の折誠に恐れ入りますが、都道府県薬剤師会等からの希望等がありましたら、ご高配賜りますようお願いいたします。

なお、薬剤師がJMATに参加する場合は、医薬品等の確保につきまして、薬剤師会等での調達を要請していただければ幸甚に存じます。

日本医師会災害医療チーム（JMAT）

1. 支援内容

- ・被災地病院、診療所の日常診療への支援（災害発生前からの医療の継続）
- ・避難所、救護所における医療

2. 支援先、支援医師会（原則）

岩手県：北海道ブロック、東北ブロック（秋田）、東京ブロック

関東甲信越ブロック、近畿ブロック（大阪・和歌山）

宮城県：東京ブロック、関東甲信越ブロック、近畿ブロック（兵庫・奈良）

中国四国ブロック

福島県：東京ブロック、中部ブロック、近畿ブロック（京都・滋賀）

茨城県：九州ブロック

3. チーム構成（例）

医師：1人 看護職員：2人 事務職員（運転手）：1人

4. 持参資器材：上記の業務内容に応じたもの。食料品その他も同様。

5. 派遣期間：3日～1週間を目途（支援先と支援医師会との協議による）

6. 日医との連絡手段：携帯電話

7. 経費の負担：日医・都道府県医師会

- ・災害救助法等による対応
- ・日医100万円（当面）

8. 二次災害時の補償

- ・日医で対応中